

## 「第4回 JRECO フロン対策格付け」にて3年連続 A ランク評価を取得 マクセルグループのフロン排出抑制法への取り組みが評価される



マクセル株式会社(以下、マクセル)は、フロンの適正な管理を経産省・環境省とともに啓発・推進する一般財団法人日本冷媒・環境保全機構(以下、JRECO)によるフロン排出抑制法への取り組み評価「第4回 JRECO フロン対策格付け」において、第2回、第3回に続き A ランクを取得しました。

マクセルグループでは、2015年のフロン排出抑制法施行に先立ち、各工場において体制を整え、使用機器のフロン漏えい量の算定や簡易点検、定期点検を法令にしたがって実施してきました。JRECOは、今回東京証券取引所プライム市場上場1,641社を対象にフロン排出抑制法への意識・理解度と取り組みを統合報告書やサステナビリティレポートを基に独自評価をおこない、Aランク取得企業は94社でした。

マクセルグループは、今後も法令を遵守し、環境保全の取り組みを継続していきます。

※文中のフロンはフロン類(特定フロン・代替フロン)の事を示します。

JRECO「特定フロンと代替フロン」<https://jreco-rams.jp/2023ranking/pdf/freon.pdf>

### <評価ランクについて>

- A:算定漏えい量、定期・簡易点検状況など適切に記載 94社
- B:法遵守の記載内容に一部不足がある 37社
- C:フロン排出抑制法の遵守の記載のみ、算定漏洩量のみ、あるいは機器点検の励行等の具体施策についてのみ記載している 181社
- D:フロンの記載はあるがオゾン層保護(特定フロンの対策)についてであったり、「フロン排出抑制法」を正確に理解した記載ではない※ 6社 \*建設解体現場、製品からのフロン回収実績のみ など
- E:「フロン排出抑制法」記載全くなし、あるいは法の理解度なし 1,242社

以上 合計 1,560社:有効対象社数

### ■JRECO「第4回 JRECO フロン対策格付け」について

[https://www.jreco.or.jp/data/2024\\_Kakuduke\\_Ranking\\_0206.pdf](https://www.jreco.or.jp/data/2024_Kakuduke_Ranking_0206.pdf)

### ■お問い合わせ先

マクセル株式会社 サステナビリティ推進本部

お問い合わせフォーム:<https://maxell.tayori.com/f/tayori-03/>

以上

---

ニュースリリース、お知らせに記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、  
発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日時点のものです。  
予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめ  
ご了承ください。

---